

2026 5月

鷹栖町図書館に新しくいった本

(4月分より)

たかす(一般)

『あなたの命綱』(久坂部羊/朝日新聞出版)

『退職クロスロード』(安藤祐介/実業之日本社)

『モンスターシューター』(新堂冬樹/中央公論新社)

『梅咲く頃にまた会おう』(迂回ひなた/講談社)

『大河の一滴最終章』(五木寛之/幻冬舎)

『ジャカランダの樹』(ガエル・ファイユ/早川書房)

『葬式坊主なむなむ日記』(松谷真純/三五館シンシャ)

『100歳アイ』(伊勢屋貴史/ダイヤモンド社)

『7回転んでも8回起きる』(高木菜那/徳間書店)

☆新しくいった本は他にもございます。
図書館では新着図書のリストを配布しております。また、鷹栖町図書館の蔵書検索から探すこともできます。



『教場Ω』(長岡弘樹/小学館)

『青天』(若林正恭/文藝春秋)

『ビバリウム』(小松成美/KADOKAWA)

『言問ラブソディ』(小野寺史宜/講談社)

『独りで死ぬのはイヤだ』(中川学/集英社)

『家族を守る法律知識』(高野浩樹/ベストブック)

『空き家を買う。』(宮前昌弘/技術評論社)

たかす(児童)

『はたらく農家』(吉田亮人/創元社)

『シマエナガのずかん』(びよ手帖/Gakken)

『うさぎのもりのイースター』(しらとあきこ/世界文化社)

『カリーム、シリアとアメリカのはざままで』(シファー・サルタージ・サファディ/作品社)

『10代の健康ガイドまんがで学ぶ依存』(松本俊彦 監修/保育社)

『小学生からはじめるアート入門』(奥本素子/カンゼン)

『まるごとほうせきケーキ』(チョーヒカル/PHP研究所)

『かぜ』(荒木健太郎/金の星社)

『できるよ』(ハイディ・ホアン/光村教育図書)

『あなたに』(ザ・キャビンカンパニー/世界文化社)

『13歳からの戦争学』(小川和久/アスコム)

『こども英語教室』(茂木秀昭/カンゼン)

きたの(一般)

『サチコ』(群ようこ/幻冬舎)

『旅人のように』(吉本ばなな/幻冬舎)

『今日もぼーっと行ってきます』(中島京子/KADOKAWA)

『捕食』(清水将裕/講談社)

『脳がないのにクラゲも眠る』(糸和彦/朝日新聞出版)

『わたしの服はどこからきてどこへいくの?』(鎌田安里紗/晶文社)

『マスキングテープイラスト&デコブック』(田村美紀/翔泳社)

『のほほん人生』(原宏一/双葉社)

『明日、あたらしい歌をうたう』(角田光代/水鈴社)

『娘と私の時間』(佐藤愛子/集英社)

『地面師vs.地面師』(森功/講談社)

『DON'T DIE 100歳まで健康に生きるアルブミンの法則』(栗原毅/日本文芸社)

『アレンジ上手になる花図鑑』(濱口貴弘/KADOKAWA)

『SHO-TIME 4.0』(ビル・プランケット/徳間書店)

きたの(児童)

『ぷりんぽよん』

(まめたろう/ブロンズ新社)

『はるかむかしにいたこども』(チャック・グルニク/光村教育図書)

『100円ショップでそろろ!かんたんかわいい手芸BOOK』

(チョコットほか/ポプラ社)

『999ひきのきょうだいとカルガモちゃん』(村上康成/ひさかたチャイルド)

『くろくんたちのすてきなおえかき』(なかやみわ/童心社)

『十年屋 9』(廣嶋玲子/静山社)

『はじめてのお部屋づくり&整理整頓パーフェクトコレクション』

(宇高有香 監修/新星出版社)

ほか

～鷹栖町図書館の本はふるさとまちづくり応援寄附事業の寄附金を活用して購入しています～



図書館だより

5月から、鷹栖町図書館にてボードゲームの室内貸出をスタートします。

遊べる場所は鷹栖町図書館室内「おはなしのへや」です。また、団体登録をされている方は、ボードゲームを3点まで貸出可能です。ぜひご利用ください!

※貸出には利用者カードが必要です。
※北野分室では遊べません。



4月の本棚リレーは
新田佳代さんでした。



4月の音楽のある図書館は
河隅紀子さんによる
電子ピアノとうたでした。

